

## 5. 学校教育系施設

### 5-1. 小学校

#### ア. 施設状況

- ・小学校は計9校あり、延床面積の合計は60,151㎡です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
豊明市立豊明小学校	阿野町茶屋浦 29 番地	昭和 22	5,306	14,077
豊明市立中央小学校	新田町西筋 38 番地	昭和 22	7,517	23,292
豊明市立沓掛小学校	沓掛町一之御前 16 番地	昭和 22	7,480	24,058
豊明市立栄小学校	新栄町二丁目 295 番地	昭和 46	8,903	22,889
豊明市立双峰小学校	二村台 7 丁目 3 番地	昭和 46	7,753	21,692
豊明市立大宮小学校	前後町大狭間 1475 番地	昭和 50	4,590	18,473
豊明市立唐竹小学校	二村台 1 丁目 27 番地	昭和 51	6,485	16,979
豊明市立三崎小学校	三崎町三崎 2 番地 1	昭和 53	6,849	19,111
豊明市立館小学校	栄町南館 3 番地 758	昭和 55	5,268	20,895
合 計			60,151	181,466

#### イ. 建物状況

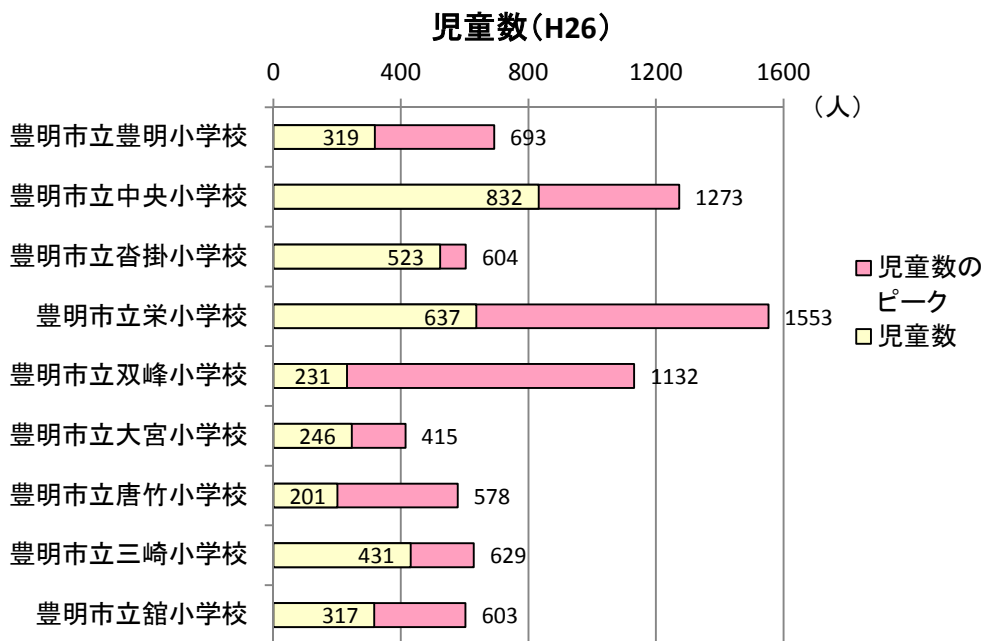
- ・豊明市立沓掛小学校が最も古く、経過年数は 53 年です。最も新しい小学校の豊明市立館小学校でも最も古い校舎の経過年数は 35 年です。
- ・校舎の構造は全ての小学校において RC 造（鉄筋コンクリート造）です。
- ・全ての校舎において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
豊明市立豊明小学校	昭和 39	50	RC 造	有
豊明市立中央小学校	昭和 39	50	RC 造	有
豊明市立沓掛小学校	昭和 36	53	RC 造	有
豊明市立栄小学校	昭和 45	44	RC 造	有
豊明市立双峰小学校	昭和 46	43	RC 造	有
豊明市立大宮小学校	昭和 50	39	RC 造	有
豊明市立唐竹小学校	昭和 50	39	RC 造	有
豊明市立三崎小学校	昭和 52	37	RC 造	有
豊明市立館小学校	昭和 54	35	RC 造	有

※校舎のうち最も古い校舎の情報を示す。

## ウ. 児童数

- H26 年度の平均児童数は、9 校の平均が 415 人で、最も児童数が多いのは豊明市立中央小学校の 832 人、最も児童数が少ないのは豊明市立唐竹小学校の 201 人です。
- 各学校の児童数のピークと比較すると、豊明市立双峰小学校がピーク時に比べて現在は約 2 割程度、豊明市立栄小学校は 4 割程度の児童しかいないことがわかります。

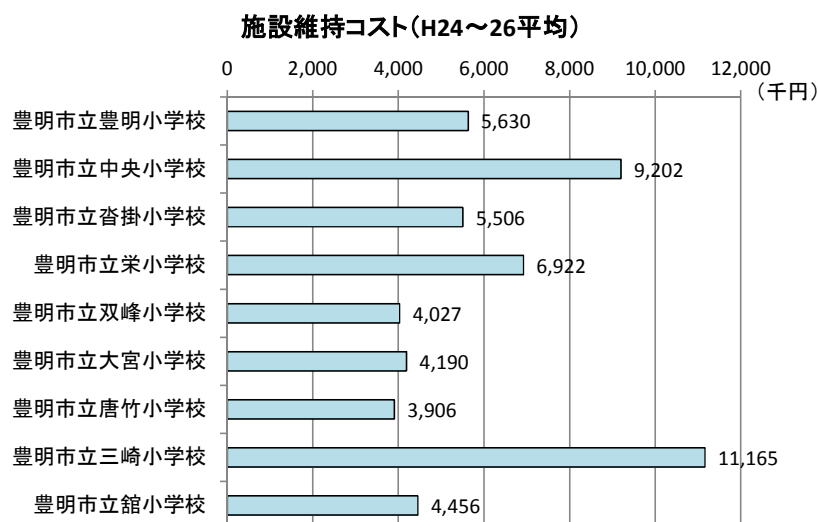


施設名	児童数のピーク年度
豊明市立豊明小学校	1979 (昭和 54)
豊明市立中央小学校	1977 (昭和 52)
豊明市立沓掛小学校	1977 (昭和 52)
豊明市立栄小学校	1982、1983 (昭和 57、58)
豊明市立双峰小学校	1979 (昭和 54)
豊明市立大宮小学校	1980 (昭和 55)
豊明市立唐竹小学校	1982 (昭和 57)
豊明市立三崎小学校	1983 (昭和 58)
豊明市立舘小学校	1980 (昭和 55)

## エ. コスト状況

### ① 施設維持コスト

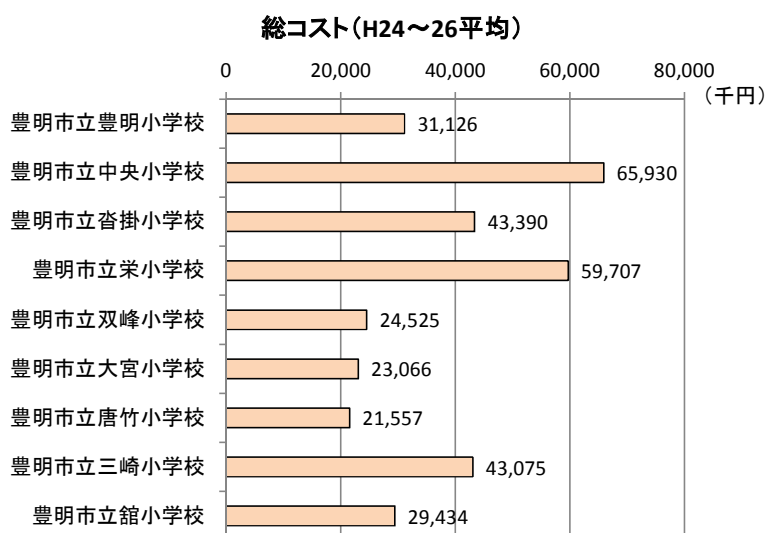
- ・1年当たりの維持コストは市全体で5,501万円、平均は611万円です。また、最も維持コストが高いのは、1,117万円の豊明市立三崎小学校、最も維持コストが低いのは391万円の豊明市立唐竹小学校です。



※工事請負費・償還金は除く

### ② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

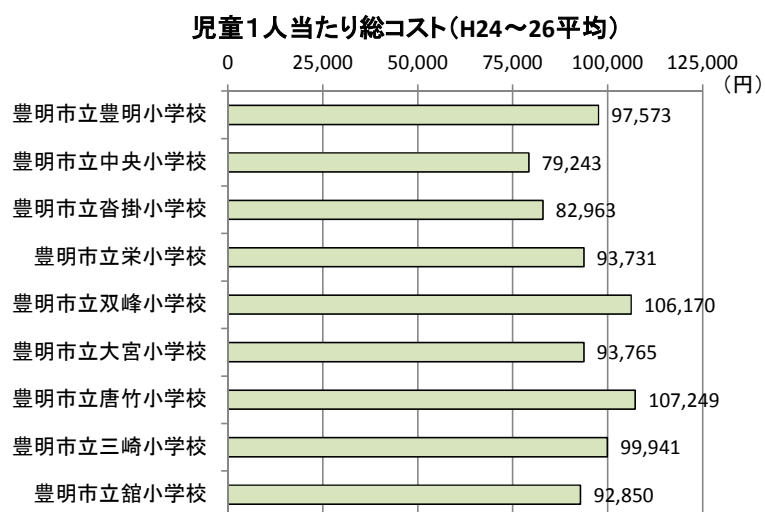
- ・1年当たりの総コストは全体で3.4億円、平均して1校当たり0.4億円です。また、最もコストが高いのは6,593万円の豊明市立中央小学校、最もコストが低いのは2,156万円の豊明市立唐竹小学校です。



※工事請負費・償還金は除く

### ③ 児童 1 人当たりの総コスト

- 児童 1 人当たり総コストの市全体の平均は 9.5 万円です。また、最もコストが高いのは 10.7 万円の豊明市立唐竹小学校、最もコストが低いのは 7.9 万円の豊明市立中央小学校です。



※工事請負費・償還金は除く

### ④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- 現状の全ての小学校を更新する場合の更新費用は、198 億 4,983 万円です。
- 残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年 14 億 5,175 万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
豊明市立豊明小学校	1,750,980	25,581	10	175,098
豊明市立中央小学校	2,480,610	36,241	10	248,061
豊明市立沓掛小学校	2,468,400	36,062	7	352,629
豊明市立栄小学校	2,937,990	42,923	16	183,624
豊明市立双峰小学校	2,558,490	37,379	17	150,499
豊明市立大宮小学校	1,514,700	22,129	21	72,129
豊明市立唐竹小学校	2,140,050	31,265	21	101,907
豊明市立三崎小学校	2,260,170	33,020	23	98,268
豊明市立館小学校	1,738,440	25,398	25	69,538
合計	19,849,830	289,998		1,451,753

⑤ 市民 1 人当たりの負担額

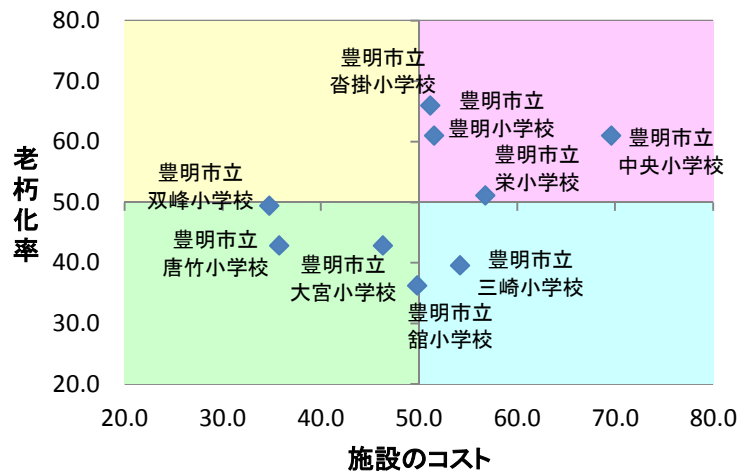
- ・更新費用の積み立てを含めた小学校の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 26,222 円／年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
豊明市立豊明小学校	419	2,558	2,977
豊明市立中央小学校	959	3,624	4,583
豊明市立沓掛小学校	679	5,152	5,831
豊明市立栄小学校	844	2,683	3,527
豊明市立双峰小学校	383	2,199	2,582
豊明市立大宮小学校	347	1,054	1,401
豊明市立唐竹小学校	361	1,489	1,850
豊明市立三崎小学校	596	1,436	2,032
豊明市立舘小学校	424	1,016	1,440
合 計	5,012	21,210	26,222

オ. 分野別の公共施設の評価

- ・豊明市立中央小学校は、同種施設の中で比較すると施設のコストが高く、施設の老朽化率が高い施設であると評価されます。

コストと老朽化率によるポートフォリオ



## 5-2. 中学校

### ア. 施設状況

- ・中学校は計 3 校あり、延床面積の合計は 37,631 m<sup>2</sup>です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	敷地面積 (m <sup>2</sup> )
豊明市立豊明中学校	西川町横井 4 番地 1	昭和 22	14,828	41,261
豊明市立栄中学校	栄町殿ノ山 50 番地	昭和 51	11,396	35,389
豊明市立沓掛中学校	沓掛町下山 1 番地	昭和 57	11,407	37,398
合計			37,631	114,048

### イ. 建物状況

- ・豊明市立豊明中学校が最も古く、経過年数は 50 年です。最も新しい中学校の豊明市立沓掛中学校でも、最も古い校舎は経過年数が 33 年となっています。
- ・校舎の構造は全ての中学校において RC 造（鉄筋コンクリート造）です。
- ・全ての校舎において耐震性能を有しています。

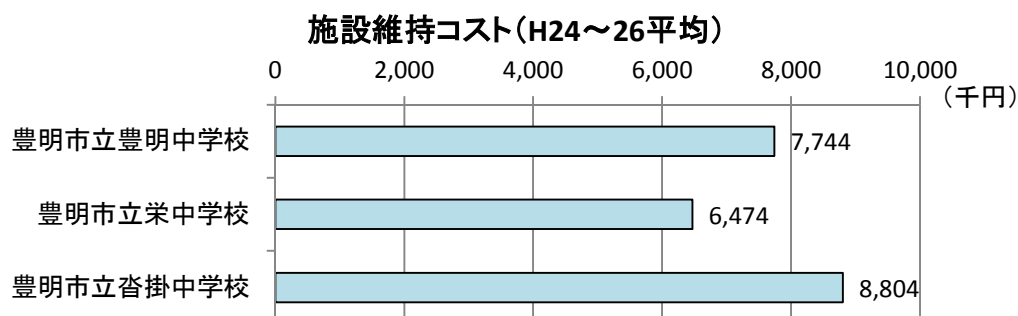
施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
豊明市立豊明中学校	昭和 39	50	RC 造	有
豊明市立栄中学校	昭和 50	39	RC 造	有
豊明市立沓掛中学校	昭和 56	33	RC 造	有

※校舎のうち最も古い校舎の情報を示す。

### ウ. コスト状況

#### ① 施設維持コスト

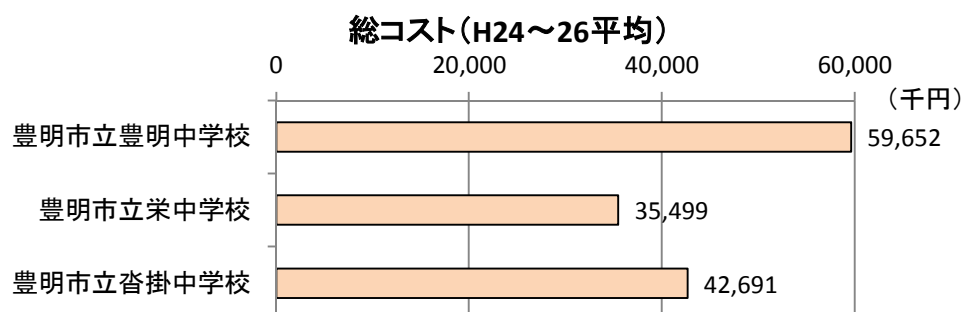
- ・1 年当たりの維持コストは市全体で 2,302 万円、平均は 767 万円です。また、最も維持コストが高いのは、880 万円の豊明市立沓掛中学校、最も維持コストが低いのは 647 万円の豊明市立栄中学校です。



※工事請負費・償還金は除く

## ② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

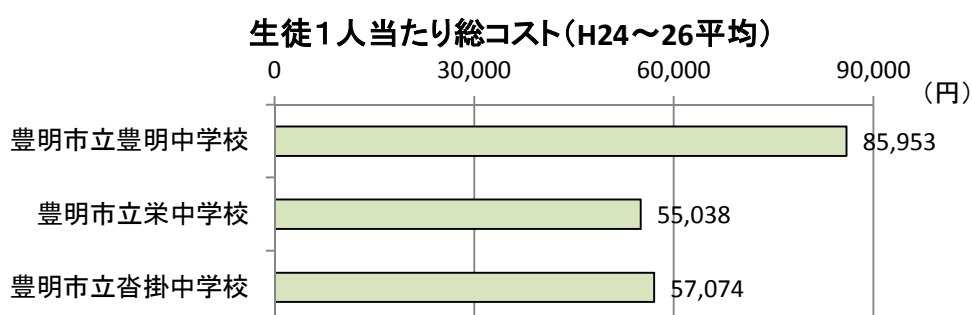
- 1年当たりの総コストは全体で1.4億円、平均して1校当たり0.5億円です。また、最もコストが高いのは5,965万円の豊明市立豊明中学校、最もコストが低いのは3,550万円の豊明市立栄中学校です。



※工事請負費・償還金は除く

## ③ 生徒1人当たりの総コスト

- 生徒1人当たり総コストの市全体の平均は6.6万円です。また、最もコストが高いのは8.6万円の豊明市立豊明中学校、最もコストが低いのは5.5万円の豊明市立栄中学校です。



※工事請負費・償還金は除く

#### ④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- ・現状の全ての中学校を更新する場合の更新費用は、124 億 1,823 万円です。
- ・残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年 8 億 782 万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
豊明市立豊明中学校	4,893,240	71,488	10	489,324
豊明市立栄中学校	3,760,680	54,942	21	179,080
豊明市立沓掛中学校	3,764,310	54,995	27	139,419
合 計	12,418,230	181,425		807,823

#### ⑤ 市民 1 人当たりの負担額

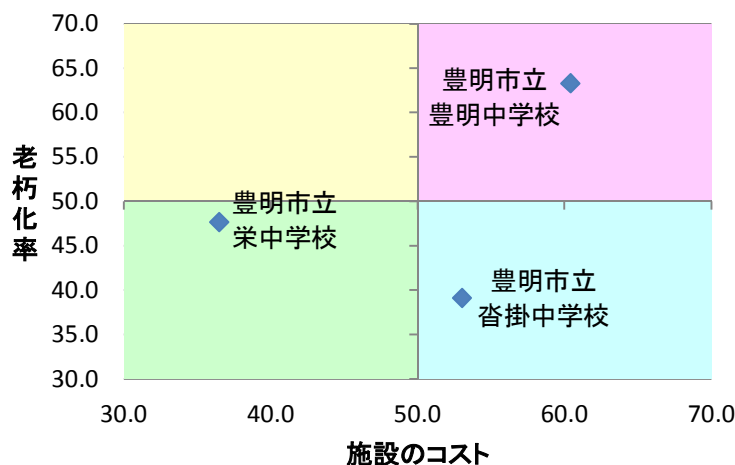
- ・更新費用の積み立てを含めた中学校の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 14,342 円/年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
豊明市立豊明中学校	1,024	7,149	8,173
豊明市立栄中学校	467	2,616	3,083
豊明市立沓掛中学校	1,049	2,037	3,086
合 計	2,540	11,802	14,342

#### エ. 分野別の公共施設の評価

- ・豊明市立豊明中学校は、同種施設の中で比較すると施設のコストが高く、施設の老朽化率が高い施設であると評価されます。

コストと老朽化率によるポートフォリオ





### 5-3. 学校給食センター

#### ア. 施設状況

- ・学校給食センターは計2施設あり、延床面積の合計は2,352㎡です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積(㎡)	敷地面積(㎡)
豊明市立学校給食センター (中央調理場)	新田町子持松 前2番地1	昭和 45	1,157	3,315
豊明市立学校給食センター (栄調理場)	栄町殿ノ山 72番地1	昭和 53	1,195	2,893
合計			2,352	6,208

#### イ. 建物状況

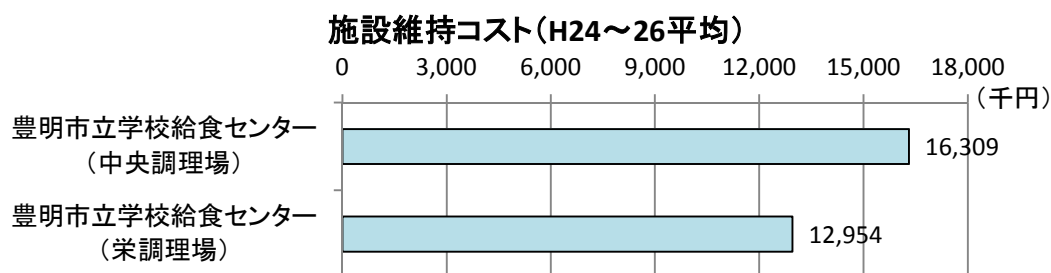
- ・中央調理場の方が古く経過年数は44年で、栄調理場の方が新しく経過年数は36年ですが、どちらも老朽化が進行しています。
- ・構造は、両施設においてS造（鉄骨造）です。
- ・両施設ともに耐震性を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
豊明市立学校給食センター (中央調理場)	昭和45	44	S造	有
豊明市立学校給食センター (栄調理場)	昭和53	36	S造	有

#### ウ. コスト状況

##### ① 施設維持コスト

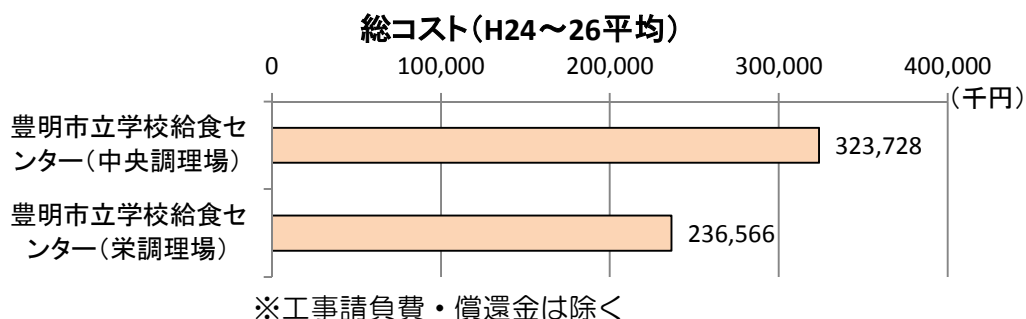
- ・1年当たりの維持コストは全体で2,926万円、平均は1,463万円です。また、豊明市立学校給食センター（中央調理場）の方が維持コストは高く1,631万円、豊明市立学校給食センター（栄調理場）の方が維持コストは少なく1,295万円となっています。



※工事請負費・償還金は除く

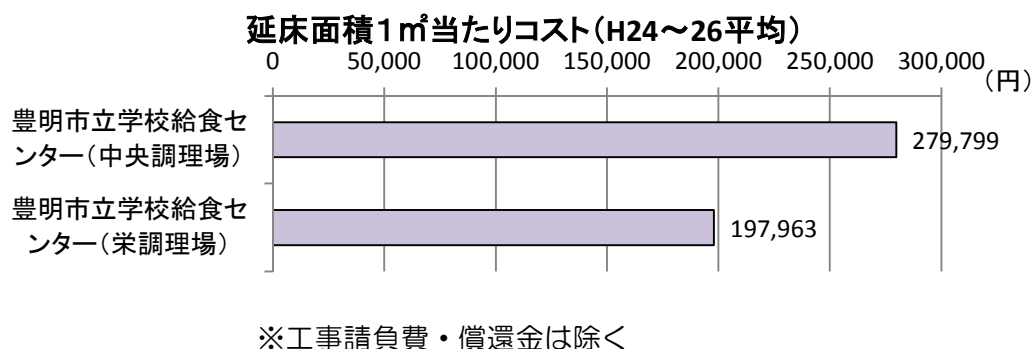
② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

- 1年当たりの総コストは全体で5.6億円、平均は2.8億円です。また、豊明市立学校給食センター（中央調理場）の方がコストは高く3.2億円、豊明市立学校給食センター（栄調理場）の方がコストは少なく2.4億円となっています。



③ 延床面積 1㎡当たり総コスト

- 延床面積 1㎡当たりのコストの全体の平均は24万円です。また、豊明市立学校給食センター（中央調理場）の方が延床面積 1㎡当たりのコストは高く28万円、豊明市立学校給食センター（栄調理場）の方が延床面積 1㎡当たりのコストは低く20万円となっています。



④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- 現状の全ての学校給食センターを更新する場合の更新費用は、7億7,616万円です。
- 残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年4,029万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト(円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
豊明市立学校給食センター (中央調理場)	381,810	5,578	16	23,863
豊明市立学校給食センター (栄調理場)	394,350	5,761	24	16,431
合計	776,160	11,339		40,294

## ⑤ 市民 1 人当たりの負担額

- 更新費用の積み立てを含めた学校給食センターの維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 5,038 円／年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
豊明市立学校給食センター (中央調理場)	2,734	349	3,083
豊明市立学校給食センター (栄調理場)	1,715	240	1,955
合計	4,449	589	5,038

## 【学校給食センターの比較】

- 豊明市立学校給食センター（中央調理場）は、延床面積 1,157 m<sup>2</sup>です。  
また、1 m<sup>2</sup>当たりのコストは 291,773 円/m<sup>2</sup>です。

施設名	豊明市立学校給食センター（中央調理場）		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	その他教育施設	施設番号	24
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部課	学校教育課
------	-------

### 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	新田町子持松前2番地1	敷地面積	3,315 m <sup>2</sup>
	(中央小学校)	うち借地面積	- m <sup>2</sup>

### 2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	中央調理場				
複合・併設施設	-				
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,157 m <sup>2</sup>	建築年度	昭和45年度
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	経過年数	44年
階数(地下)	-	避難所指定	指定無し	概算更新コスト※1	381,810,000円
更新時期※2	16年以内	年積立必要額※3	23,863,125円	市民1人当たり更新コスト	5,578円/人
市民1人当たり年積立必要額	349円/人				

### 3 管理運営データ

利用状況※4	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	-人	-人	-人	-人	直営		
ファシリティコスト※5 (H24~26年度) (施設コスト) ①施設維持コスト※6 ②施設運営コスト※7	内訳		金額(円)	内訳			
	収	利用料等	149,702,914	支	人件費(賃金含)	5,878,000	
		国費	639,667		①施設維持コスト	修繕料	4,720,385
		県費	-		火災保険料	77,630	
		その他	92,636		維持管理委託料	5,632,562	
		市費(一般財源)	187,145,576		敷地借上料	-	
	合計		337,580,793	工事請負費	13,852,900		
	施設外観			その他維持費	-		
				小計	30,161,477		
				②施設運営コスト	人件費(賃金含)	82,960,893	
			光熱水費	18,324,455			
			その他委託料	17,642,800			
			その他運営費(事業費)	188,491,168			
			小計	307,419,316			
			合計(①+②)	337,580,793			
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり			
単位コスト	-円/人※8		4,932円/人※9	291,773円/m <sup>2</sup> ※10			
負担額	-円/人※11		2,734円/人※12				

市民1人当たり負担額計	3,083円/人	(市民1人当たり年積立必要額349円/人+市民1人当たり管理運営負担額2734円/人)
-------------	----------	---

- ・豊明市立学校給食センター（栄調理場）は、延床面積 1,195 m<sup>2</sup>です。また、1 m<sup>2</sup>当たりのコストは 205,622 円/m<sup>2</sup>です。

施設名	豊明市立学校給食センター（栄調理場）				
従たる施設の場合、主たる施設名	-				
大分類	学校教育系施設	中分類	その他教育施設	施設番号	25
所管部課	学校教育課				

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	栄町殿ノ山72番地1 ( 栄小学校 )	敷地面積	2,893 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。）

構成施設	栄調理場				
複合・併設施設	-			建築年度	昭和53年度
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,195 m <sup>2</sup>	経過年数	36年
階数（地上）	1階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト※1	394,350,000円	更新時期※2	24年以内	年積立必要額※3	16,431,250円
市民1人当たり更新コスト	5,761円/人	市民1人当たり年積立必要額	240円/人		

3 管理運営データ

利用状況※4	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	-人	-人	-人	-人	直営		
ファシリティコスト※5 (H24~26年度) (施設コスト)  ①施設維持コスト※6 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト※7 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)	内訳			
	収	利用料等		128,316,784	①施設維持コスト	人件費(賃金含)	5,878,000
		国費		-		修繕料	3,147,590
		県費		-		火災保険料	51,753
		その他		-		維持管理委託料	3,876,375
		市費(一般財源)		117,401,862		敷地借上料	-
		合計		245,718,646	工事請負費	9,152,433	
					その他維持費	-	
					小計	22,106,151	
					②施設運営コスト	人件費(賃金含)	69,022,595
				光熱水費		14,651,705	
				その他委託料		11,761,867	
				その他運営費(事業費)		128,176,328	
				小計	223,612,495		
				合計(①+②)	245,718,646		
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり			
単位コスト	-円/人※8		3,590円/人※9	205,622円/m <sup>2</sup> ※10			
負担額	-円/人※11		1,715円/人※12				

市民1人当たり負担額計	1,955円/人	(市民1人当たり年積立必要額240円/人+市民1人当たり管理運営負担額1715円/人)
-------------	----------	---

## 6. 子育て支援施設

### 6-1. 保育園

#### ア. 施設状況

- ・保育園は計 10 園あり、延床面積の合計は 10,642 m<sup>2</sup>です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	敷地面積 (m <sup>2</sup> )
沓掛保育園	沓掛町森元 4 番地	昭和 30	1,135	2,396
青い鳥保育園	三崎町高鴨 1 番地 1	昭和 47	1,253	3,080
二村台保育園	二村台三丁目 1 番地 1	昭和 48	1,224	1,918
舘保育園	栄町西大根 30 番地 273	昭和 48	1,050	2,790
中部保育園	新田町門先 10 番地 10	昭和 49	1,315	2,012
内山保育園	栄町内山 67 番地 5	昭和 49	855	2,223
東部保育園	沓掛町柿ノ木 3 番地	昭和 51	923	2,314
栄保育園	新栄町二丁目 333 番地	昭和 51	1,084	2,910
南部保育園	栄町坂畑 100 番地	昭和 53	897	2,526
西部保育園	間米町鶴根 1212 番地 66	昭和 55	906	2,717
合計			10,642	24,885

#### イ. 建物状況

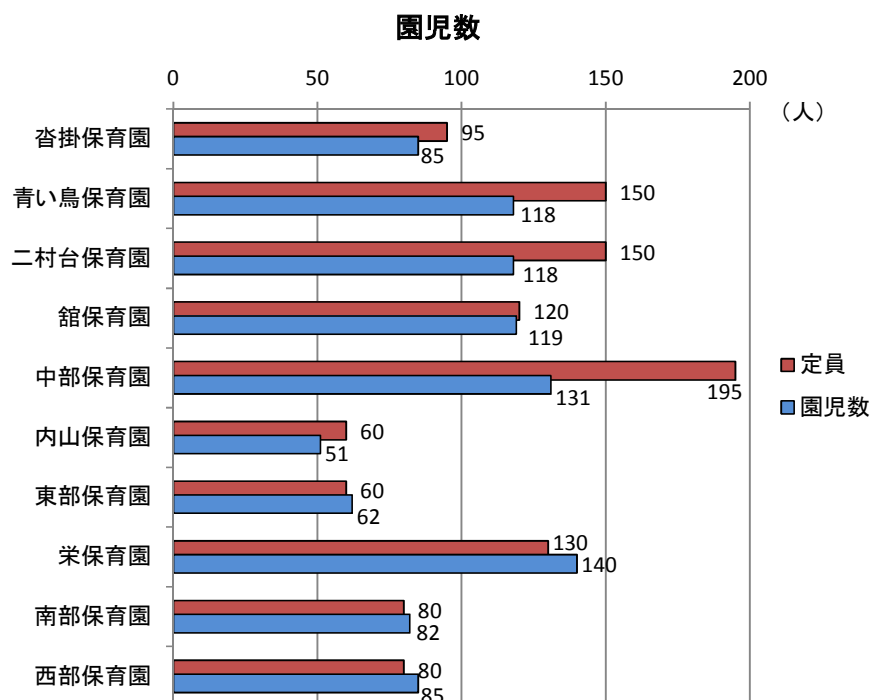
- ・沓掛保育園が最も古く、経過年数は 60 年です。最も新しいものでも、経過年数が 35 年の西部保育園となっています。
- ・構造は全ての建物において RC 造（鉄筋コンクリート造）です。
- ・南部保育園以外の保育園において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
沓掛保育園	昭和 29	60	RC 造	有
青い鳥保育園	昭和 46	43	RC 造	有
二村台保育園	昭和 47	42	RC 造	有
舘保育園	昭和 47	42	RC 造	有
中部保育園	昭和 48	41	RC 造	有
内山保育園	昭和 48	41	RC 造	有
東部保育園	昭和 50	39	RC 造	有
栄保育園	昭和 50	39	RC 造	有
南部保育園	昭和 52	37	RC 造	無
西部保育園	昭和 54	35	RC 造	有

## ウ. 園児数

- H26年度の平均園児数は、10園の平均が99人で、最も園児数が多いのは栄保育園の140人、最も園児数が少ないのは内山保育園の51人です。
- 各園の定員と園児数とを比較すると、中部保育園は定員の7割程度、青い鳥保育園と二村台保育園は定員の8割程度など、定員に満たない保育園が6園あります。一方で、残る4園は定員を超えていますので、園によって利用に偏りが見られます。
- 沓掛保育園、館保育園、南部保育園、西部保育園では、1歳未満の乳児保育を実施しています。

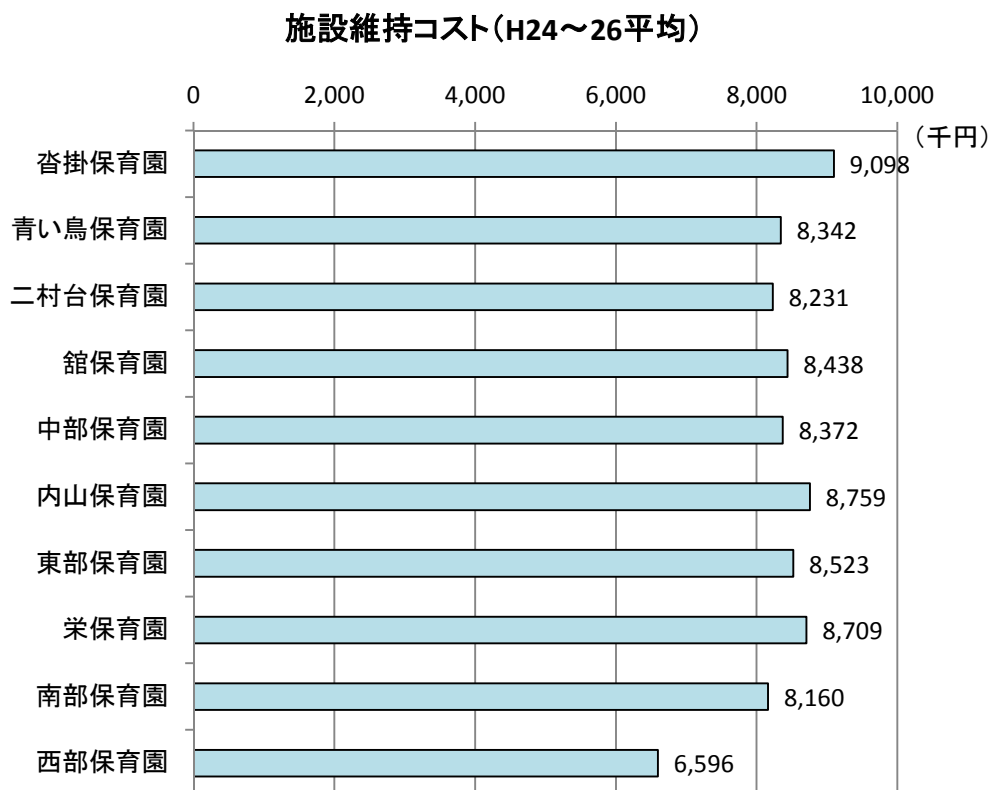
施設名	定員	入園受入年齢 (4月1日基準)
沓掛保育園	95人	4ヶ月以上～
青い鳥保育園	150人	1歳以上～
二村台保育園	150人	1歳以上～
館保育園	120人	4ヶ月以上～
中部保育園	195人	1歳以上～
内山保育園	60人	1歳以上～
東部保育園	60人	1歳以上～
栄保育園	130人	1歳以上～
南部保育園	80人	4ヶ月以上～
西部保育園	80人	4ヶ月以上～



## エ. コスト状況

### ① 施設維持コスト

- 1年当たりの維持コストは市全体で 8,323 万円、平均は 854 万円です。  
また、最も維持コストが高いのは、910 万円の沓掛保育園、最も維持コストが低いのは 660 万円の西部保育園です。

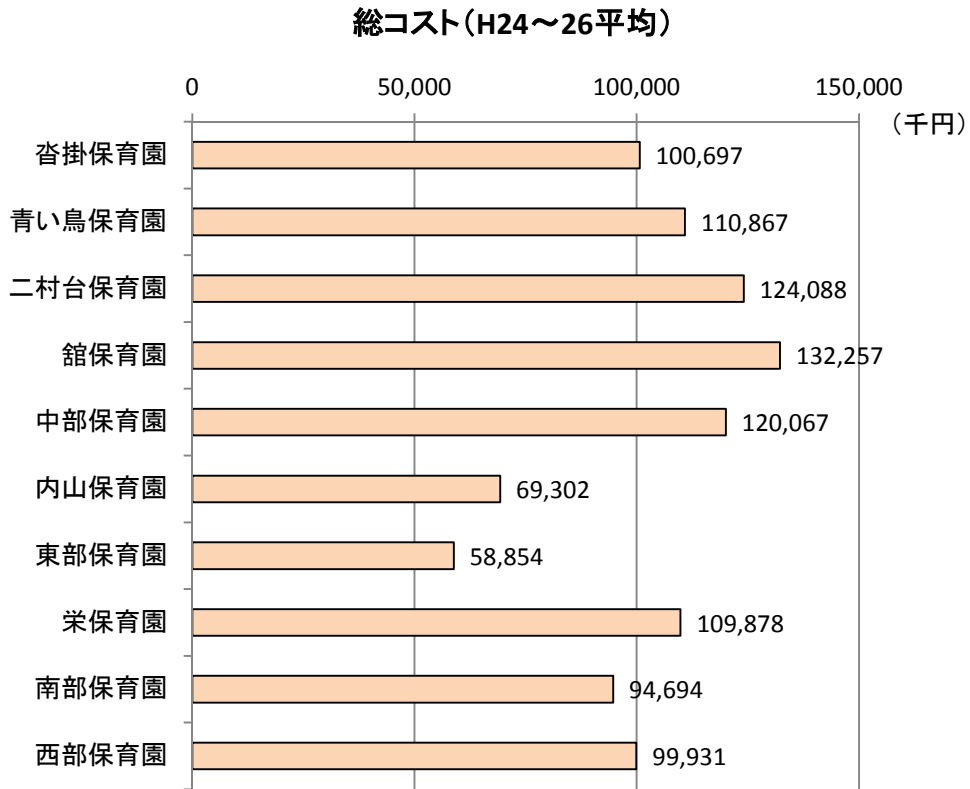


※工事請負費・償還金は除く



② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

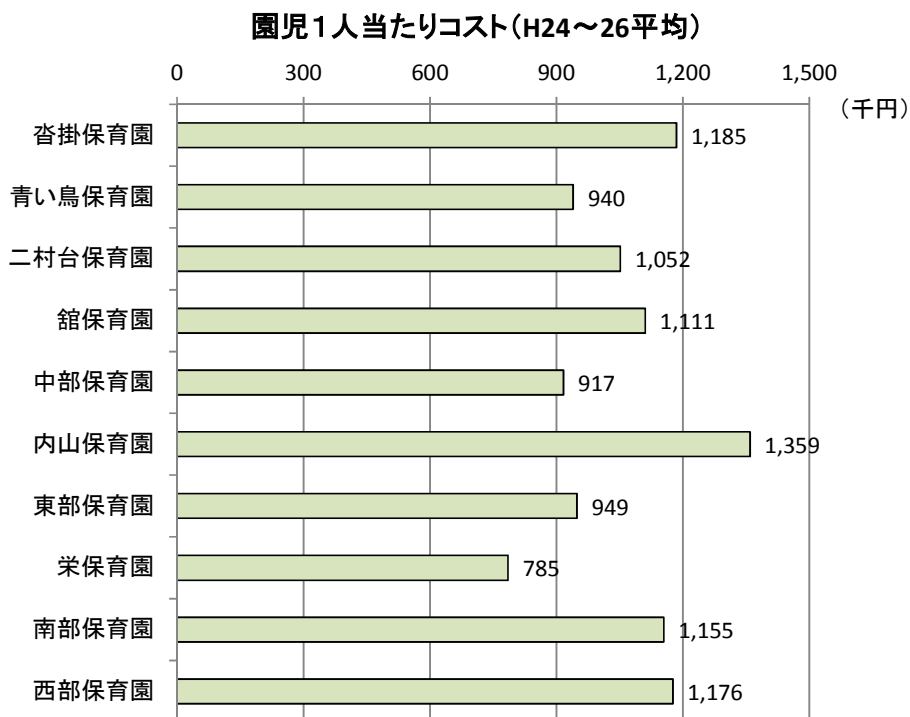
- ・1年当たりの総コストは全体で10億円、平均して1園当たり1億円です。また、最もコストが高いのは1.3億円の館保育園、最もコストが低いのは0.6億円の東部保育園です。



※工事請負費・償還金は除く

### ③ 園児 1 人当たりの総コスト

- ・園児 1 人当たり総コストの市全体の平均は 106 万円です。また、最もコストが高いのは 136 万円の内山保育園、最もコストが低いのは 79 万円の栄保育園です。



※工事請負費・償還金は除く

### ④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- ・現状の全ての保育園を更新する場合の更新費用は、35 億 1,186 万円です。
- ・残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年 5 億 3,462 万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
沓掛 保 育 園	374,550	5,472	0	374,550
青い鳥保育園	413,490	6,041	17	24,323
二村台保育園	403,920	5,901	18	22,440
館 保 育 園	346,500	5,062	18	19,250
中 部 保 育 園	433,950	6,340	19	22,839
内 山 保 育 園	282,150	4,122	19	14,850
東 部 保 育 園	304,590	4,450	21	14,504
栄 保 育 園	357,720	5,226	21	17,034
南 部 保 育 園	296,010	4,325	23	12,870
西 部 保 育 園	298,980	4,368	25	11,959
合 計	3,511,860	51,307		534,620

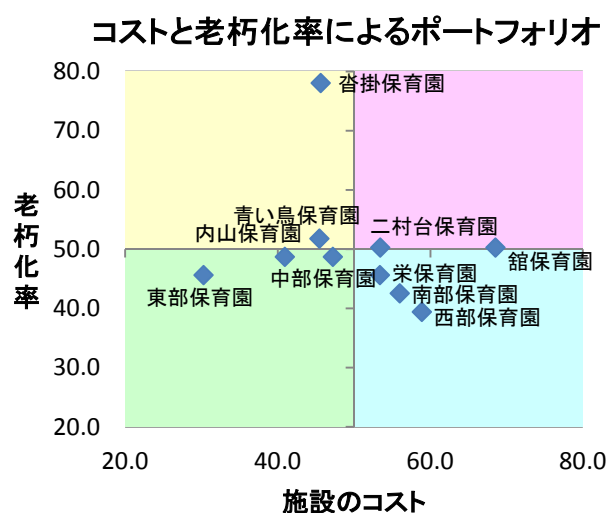
## ⑤ 市民 1 人当たりの負担額

- 更新費用の積み立てを含めた保育園の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 19,097 円／年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
沓掛保育園	1,178	5,472	6,650
青い鳥保育園	1,121	355	1,476
二村台保育園	1,371	328	1,699
舘保育園	1,534	281	1,815
中部保育園	1,081	334	1,415
内山保育園	805	217	1,022
東部保育園	675	212	887
栄保育園	1,173	249	1,422
南部保育園	1,136	188	1,324
西部保育園	1,212	175	1,387
合計	11,286	7,811	19,097

## オ. 分野別の公共施設の評価

- 舘保育園は、同種施設の中で比較すると、施設のコストが高い施設であるが、乳児保育を実施しており、職員を他より多く配置する必要があるためと考えられる。また、沓掛保育園は、同種施設の中で比較すると、老朽化率が非常に高い施設であると評価されます。



## 6-2. 児童館

### ア. 施設状況

- ・児童館は計 10 施設あり、延床面積の合計は 3,438 m<sup>2</sup>です。

施設名	所在地	開設年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	敷地面積 (m <sup>2</sup> )
どんぐり学園	西川町長田 16 番地 8	昭和 52	272	1,931
中央児童館	西川町笹原 26 番地 1	昭和 53	333	9,828
二村児童館	西川町横井 4 番地 13	昭和 56	228	1,085
南部児童館	栄町山ノ田 112 番地	昭和 58	197	667
北部児童館	沓掛町泉 153 番地 4	昭和 60	209	876
西部児童館	栄町南館 316 番地 2	昭和 62	319	795
ひまわり児童館	栄町上姥子 3 番地 213	平成 8	750	1,335
コスモス児童館	新田町南山 82 番地	平成 12	556	1,774
大宮児童館	前後町宮前 1487 番地 9	平成 14	270	450
北部児童館分室	沓掛町一之御前 16 番地	平成 21	304	—
合計			3,438	18,741

### イ. 建物状況

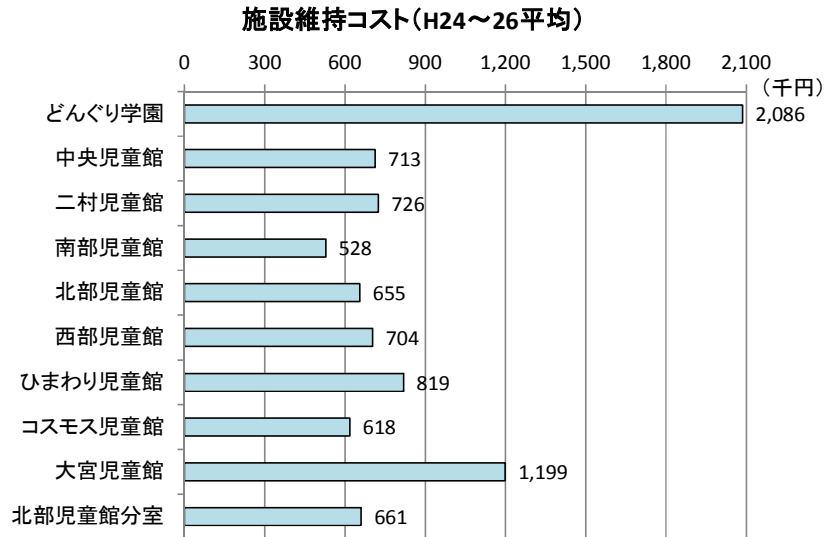
- ・どんぐり学園が最も古く、経過年数は 38 年です。最も新しいのは北部児童館分室で経過年数は 6 年です。
- ・構造はどんぐり学園、ひまわり児童館、北部児童館分室が RC 造（鉄筋コンクリート造）、二村児童館、南部児童館、北部児童館、西部児童館、コスモス児童館は S 造（鉄骨造）、中央児童館、大宮児童館は SRC 造（鉄骨鉄筋コンクリート造）です。
- ・全ての保育園において耐震性能を有しています。

施設名	代表建築年度	経過年数	構造	耐震性
どんぐり学園	昭和 51	38	RC 造	有
中央児童館	昭和 52	37	SRC 造	有
二村児童館	昭和 55	34	S 造	有
南部児童館	昭和 57	32	S 造	有
北部児童館	昭和 59	30	S 造	有
西部児童館	昭和 61	28	S 造	有
ひまわり児童館	平成 7	19	RC 造	有
コスモス児童館	平成 11	15	S 造	有
大宮児童館	平成 13	13	SRC 造	有
北部児童館分室	平成 20	6	RC 造	有

ウ. コスト状況

① 施設維持コスト

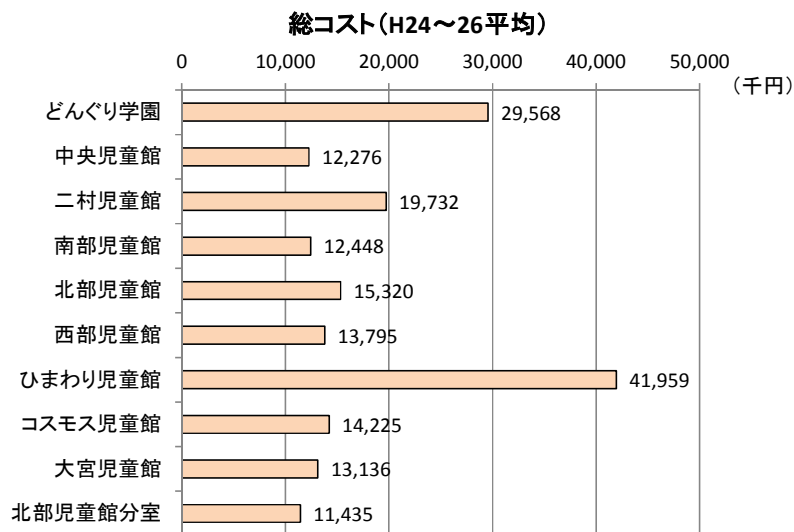
- ・1年当たりの維持コストは市全体で871万円、平均は87万円です。また、最も維持コストが高いのは、209万円のどんぐり学園、最も維持コストが低いのは53万円の南部児童館です。



※工事請負費・償還金は除く

② 総コスト（施設維持コスト＋施設運営コスト）

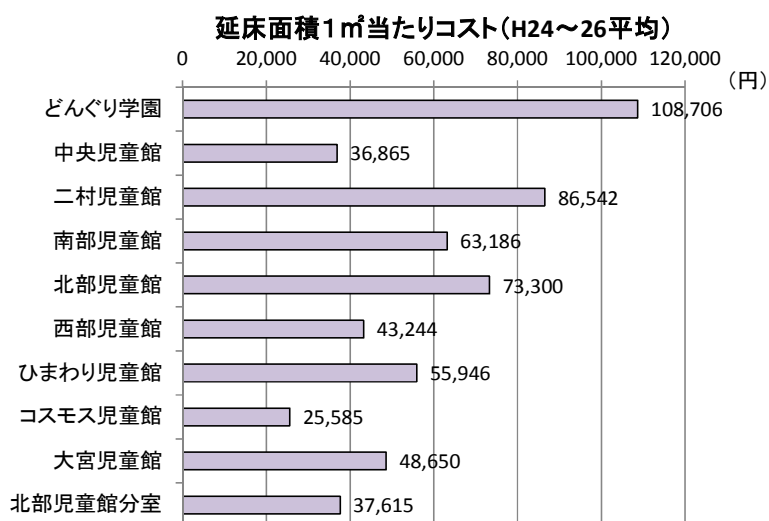
- ・1年当たりの総コストは全体で1.8億円、平均して1校当たり0.2億円で。また、最もコストが高いのは4,196万円のひまわり児童館、最もコストが低いのは1,144万円の北部児童館分室です。



※工事請負費・償還金は除く

### ③ 延床面積 1 m<sup>2</sup>あたり総コスト

- 延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりのコストの全体の平均は 5.8 万円です。また、最もコストが高いのは 10.9 万円のどんぐり学園、最もコストが低いのは 2.6 万円のコスモス児童館です。



※工事請負費・償還金は除く

### ④ 更新（建替え）にかかる概算コスト

- 現状の全ての児童館を更新する場合の更新費用は、11 億 3,454 万円です。
- 残存年数の間に更新費用を積み立てるとした場合、年 3,353 万円必要です。

施設名	概算更新費用 (千円)	市民一人当たり 更新コスト (円)	残存年数 (年)	積立必要額 (千円)
どんぐり学園	89,760	1,311	22	4,080
中央児童館	109,890	1,605	23	4,778
二村児童館	75,240	1,099	26	2,894
南部児童館	65,010	950	28	2,322
北部児童館	68,970	1,008	30	2,299
西部児童館	105,270	1,538	32	3,290
ひまわり児童館	247,500	3,616	41	6,037
コスモス児童館	183,480	2,681	45	4,077
大宮児童館	89,100	1,302	47	1,896
北部児童館分室	100,320	1,466	54	1,858
合計	1,134,540	16,576		33,530

## ⑤ 市民 1 人当たりの負担額

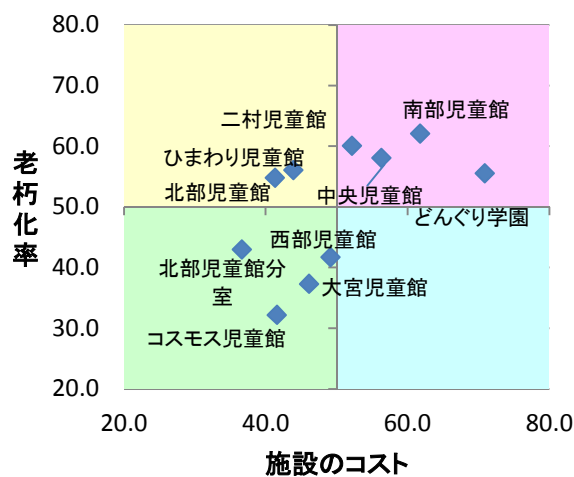
- 更新費用の積み立てを含めた児童館の維持管理運営にかかる合計負担額は市民 1 人当たり 3,212 円/年です。

施設名	維持管理運営費 (円)	積立必要額 (円)	合計負担額 (円)
どんぐり学園	438	60	498
中央児童館	189	70	259
二村児童館	292	42	334
南部児童館	184	34	218
北部児童館	230	34	264
西部児童館	204	48	252
ひまわり児童館	615	88	703
コスモス児童館	209	60	269
大宮児童館	195	28	223
北部児童館分室	166	27	193
	2,722	490	3,212

## エ. 分野別の公共施設の評価

- 南部児童館は、同種施設の中で比較すると施設のコストが高く、施設の老朽化率の高い施設であると評価されるため、建替えを含めたコスト削減対策が必要です。

コストと老朽化率によるポートフォリオ



### 6-3. 子育て支援センター

- 豊明市立子育て支援センター、ファミリーサポートセンターは、延床面積183㎡です。また、1㎡当たりのコストは230,133円/㎡です。
- 建設から41年経過しており、現在の面積で建て替えた場合、今後19年以内に必要な更新費用は6,039万円です。19年後に更新する場合、毎年318万円の積み立てが必要です。
- 更新費用の積み立てを含めた子育て支援センターの維持管理運営にかかる合計負担額は市民1人当たり661円/年です。

施設名	豊明市立子育て支援センター、ファミリーサポートセンター		
従たる施設の場合、主たる施設名	内山保育園(80)		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼児・児童施設	施設番号	85
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部課	児童福祉課
------	-------

#### 1 土地データ

所在地 (小学校地区)	栄町内山67番地5	敷地面積	-	㎡
	(豊明小学校)	うち借地面積	-	㎡

#### 2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。)

構成施設	子育て支援センター							
複合・併設施設	内山保育園(080)			建築年度	昭和48年度			
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	183	㎡	経過年数	41	年	
階数(地上)	2	階	階数(地下)	-	階	避難所指定	指定無し	
概算更新コスト <sup>*1</sup>	60,390,000	円	更新時期 <sup>*2</sup>	19	年以内	年積立必要額 <sup>*3</sup>	3,178,421	円
市民1人当たり更新コスト	882	円/人	市民1人当たり年積立必要額	46	円/人			

#### 3 管理運営データ

利用状況 <sup>*4</sup>	H23年度	H24年度	H25年度	平均利用者数	管理形態		
	-	-	-	-	直営		
ファシリティコスト <sup>*5</sup> (H24~26年度) (施設コスト)  ①施設維持コスト <sup>*6</sup> 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト <sup>*7</sup> 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	取 入	利用料等		-	① 施設維持コスト	人件費(賃金含)	5,290,200
		国費		-		修繕料	94,150
		県費		-		火災保険料	55,705
		その他		-		維持管理委託料	370,674
		市費(一般財源)		42,114,315		敷地借上料	2,024,800
	合 計			42,114,315	工事請負費	13,823,600	
	施設外観				その他維持費	-	
					小 計	21,659,129	
					② 施設運営コスト	人件費(賃金含)	19,428,332
				光熱水費		-	
				その他委託料		-	
				その他運営費(事業費)		1,026,854	
				小 計	20,455,186		
				合 計(①+②)	42,114,315		
コスト計算	利用者1人当たり		市民1人当たり		延床面積1㎡当たり		
単位コスト	- 円/人 <sup>*8</sup>		615 円/人 <sup>*9</sup>		230,133 円/㎡ <sup>*10</sup>		
負担額	- 円/人 <sup>*11</sup>		615 円/人 <sup>*12</sup>				

市民1人当たり負担額計	661	円/人	(市民1人当たり年積立必要額46円/人+市民1人当たり管理運営負担額615円/人)
-------------	-----	-----	---